



谷澤 政司 議員

海外戦略室について

【問】海外戦略ビジョンの策定時期は。

【答】9月末までに策定する。

【問】地場産品の海外販売が落ち込んでいます。取り組みは。

【答】市長のトップセールスや広域連携、ネットなどでの情報発信で臨む。マーケティング調査を行い、売れるモノづくりや販売強化の支援に取り組む。

【問】世界遺産マチュピチュで知られるペルー国ウルバンバ郡との都市提携は、高山市の魅力を全世界に発信できる好機だ。文化・教育の交流や観光客増加が期待できるが。

【答】相手側から要請を受けている。協議を進め検討したい。

景気対策について

【問】公共工事の地元企業の発注状況は。

【答】22年度521件の内、特殊工事を除き98%が地元発注。

【問】前倒し発注は。

【答】前年の繰越は6月末までに、今年度当初予算分は9月末までに8割の発注を目指す。

第七次公立保育園整備について

【問】民間移譲の進捗状況は。

【答】宮保育園を平成24年度から、こま草保育園を26年度から石浦龍華会に、25年度からこくふ保育園を飛驒学園に委譲する計画。

合崎橋（斐太高校前）の架け替えについて

【問】完成に向けた年度計画について。

【答】今年度に地元説明と用地取得、24年度に橋の下部、25年度に上部と取付け道路の工事を実施し完了したい。



今井 武男 議員

高山火葬場建設について

【問】高山火葬場は57年が経過している。

【答】市全体の火葬場について整備計画を策定し、新しい火葬場もそこで検討する。出来る限り早期に具体的な計画日程を決定したい。上宝地域は、合併前から神岡町（現飛驒市）の松ヶ丘公園斎場に委託をしている。その契約が平成23年度で切れるが、継続に向けて飛驒市と協議をしている。

【問】突発事故等による断水は年間数十件、給水が必要とする断水は過去5年間に9件発生している。復旧に要する時間は、最長で8時間、最長で49時間となっている。2月27日・3月11日の地震被害には、災害時総合応援協定により岐阜市・富山市・松本市から4台の給水車を3日間借用し対応した。高山市が所有する給水資材はステンレス製給水タンク5基、ポリエチレン制タンク27基。給水車の導入は活用方法を含め研究していきたい。

【問】これまでの断水や災害時の給水体制は。また、給水車の購入は。

【答】突発事故等による断水は年間数十件、給水が必要とする断水は過去5年間に9件発生している。復旧に要する時間は、最長で8時間、最長で49時間となっている。2月27日・3月11日の地震被害には、災害時総合応援協定により岐阜市・富山市・松本市から4台の給水車を3日間借用し対応した。高山市が所有する給水資材はステンレス製給水タンク5基、ポリエチレン制タンク27基。給水車の導入は活用方法を含め研究していきたい。



島田 政吾 議員

中心市街地活性化基本計画について

【問】まちなか定住の実績は。

【答】移住者は31人あった。

【問】まちなか居住推進パートナーシップ事業の実績は。

【答】不動産所有者と市が提携し、集合住宅の入居者に家賃補助を行うもの。登録借家アパートは58件あり、内訳は川東7件、川西30件、駅西21件である。

【問】ポイ捨て路上喫煙禁止条例の遵守は。

【答】22年度は2人体制で6月から週3回のパトロールを行い、延べ133回実施した。違反者に対し指導を行っているが過料実績はない。今後は啓発と重点地区について取り組んでいく。

【問】自転車の利用が盛んだが、放置自転車の再利用について安全面で心配がある。

【答】整備不良による事故などの心配もあり、本年2月からリサイクルセンターでの販売を中止している。

【問】商店街リバーフロント整備事業の中で人道橋建設計画があるが、今後の取り組みは。

【答】市長公約のとおり、検討した上で事業にあった橋を建設したいと考えている。

【あゆみ学園】について

【問】障がい児福祉サービスマス事業所「あゆみ学園」の現状と課題は。

【答】昨年度の利用実績は1.7倍と大幅に増加した。今後は利用者のニーズを把握し、市全体として療育システムの体制づくりや拡充を検討していく。